

見学調査報告書

テーマ : 道の駅の目的・機能・役割 : 千葉県鋸南町道の駅の事例調査
ゼミ名 : 鯉淵 賢ゼミ
調査日 : 2023年6月17日(土)
調査先 : きよなん(株)及び道の駅保田小学校
授業科目名 : 演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
参加学生数 : 10名(3年)、5名(4年)

調査の趣旨(目的)

道の駅は全国に1200拠点以上設置され、地域の観光およびビジネス、農産物販売の拠点となっている。こうした道の駅がどのような設立・運営主体により設置され、ビジネス上の企画がなされて運営されているかを、道の駅保田小学校(千葉県鋸南町)の立ち上げに携わった豊島まゆみ氏から見学ポイントについてご教示いただいた上で見学調査を実施する。

調査結果

道の駅保田小学校について、豊島氏の見学ポイントを参考にしながら見学調査を実施した。見学ポイントは、①立地、②1階テナント商業エリア、③フロントから2階の公共エリア、④2階宿泊エリア、⑤まちの縁側、⑥浴室エリア、⑦1階トイレ・カフェ公共エリア、⑧きよなん楽市(小売エリア)によって構成されていた。非常に多様な施設・店舗・業態から構成される道の駅について見学することができた。今後、道の駅におけるビジネスと公共の役割について更なる研究の第一段階となった。